

ふう's レター

特定非営利活動法人ふう公式ニュースレター



AIの活用が本格的に？

編集担当者：吉田 智弘

各位

新年が明け、あっという間に2月になりました。
もうすぐ3月になります。

AIの進化はとどまることを知りません。最近では、ChatGPTというサービスが無料で利用することができます。

これはインターネット上のデータをAIが勉強し、対話形式で質問することでそれを文章で答えてくれるものです。

やってみていただくとわかりますが、会話しているような気になります。

しかし、使っているうちに気になることがいくつかあったので、今回はそのことについてお伝えできればと思います。

最後までご覧いただけますと幸いです。

今月の最新情報：
AIの活用が本格的に？
「宿泊型自立訓練施設 空室状況」

発行元：
特定非営利活動法人ふう
〒897-1123
南さつま市加世田高橋2765-105
Tel: 0993-78-3360
Fax: 0993-78-3361

AIの急激な向上は リテラシーが追いつかない状態に！？

今回ご紹介しますChatGPTは、対話形式でAIに質問を行い、それを返答してくれるサービスです。昨年サービスがスタートし、現在では対話の高精度さから1億人近くの利用者がいると言われていています。

AIは人工知能の頭文字からきており、システムによりますが、あらゆる情報を入力もしくは、自ら読み込み、それらを関連化させ、一つの情報にするものです。今回のChatGPT以外にも、自動車や家電、ゲームなど、様々なところで昔からあったりしています。

そこで、今回のChatGPTを使ってみて、感じたことですが、「自然すぎて、記載されている情報が間違っていないように感じる」「最初は本当か考えてみましたが、途中から何も考えずに受け入れようとしている自分に気づく」など、現状の機能としては危険な感覚を覚えました。

道具は、使う人がきちんと理解して使わないといけません。使う人が考え、きちんと情報の正確さを理解し、活用することが求められます。

ChatGPTには、このリテラシーをこれまで以上に意識することが重要だと感じました。

現在、プログラミング教育が盛んに行われています。スマホやタブレットなどの情報機器も当たり前を使う生活です。だからこそ、リテラシーの必要性を学ぶことがこれからは重要になると感じました。

ちなみに、リテラシーをはじめとする情報の取り扱いや受け取り方についてもBプラスでは以前より行なっております。ぜひ、ご興味のある方はお問い合わせくださいませ。

□就労継続支援B型（Bスタイル）
部品検品、配食（調理作業）など
Bプラス

「やりたいことを全力応援！」を合言葉に、当事者の意思を尊重した様々な経験ができる場所として「Bプラス」をご活用ください。

お問合せ・見学・体験は
Tel : 0993-78-3360 FAX : 0993-78-3361

「Bプラス」について詳しくはホームページまで！→



「宿泊型自立訓練施設」空室状況

□利用料等

家賃：25,000円 共益費：5,000円
光熱費：実費 お食事：朝・昼・夕ご提供可

□空室状況

9部屋（体験利用可）
※令和5年2月15日現在。

編集後記

時間が経つのはあっという間で、先日が明けたと思えば、もう2月も中旬。

テクノロジーも色々出てきており、便利になりながら、これまでの知識や教養に対する考え方が変わりそうな気がしてきています。自分自身をアップデートできるかどうかはこれからの情報に対する接し方、考え方次第だと気付かされました。おいていかれるときは 一気に置いて行かれそうな気がしています。

引き続き、毎月15日頃に定期的に発信できればと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

「特定非営利活動法人ふう」について

当事業所では、日中活動支援もおこなっております。
病院とご自宅の中間施設として、居場所として、自立に向けたプログラムや、
就職に向けた訓練の場としてなど、さまざまな支援を行っております。
ぜひ、ホームページもご覧いただけますと幸いです。

<https://www.npofuu.com>

